

		異常確認の有無	工事との関連性	対策の検討	
目視観察結果	クビレミドロ監視地点及び、工事の濁り監視地点の全てで、監視基準を満足していた。 クビレミドロ監視地点での最大値は9月16日のst.1で6.6mg/Lであった。 工事の濁り監視地点での最大値は9月11日のst.4で7.0mg/Lであった。		今月の県施工事は、県道20号線(泡瀬工区)で、汚濁防止膜(設置、移設)、床掘、鋼矢板打設、棧橋撤去、鋼材組立、大型土のう設置等が行われていたが、施工箇所からの濁りの拡散は確認されなかった。 今月の国施工事は、航路泊地、護岸工事・岸壁増築工事・橋梁撤去工事で、潜水探査工、灯浮標設置、汚濁防止膜設置、浚渫工、土捨工、裏込め裏埋工、上部工、基礎工、探査工、法留め工、土砂採掘、仮設橋梁撤去工(補強、撤去)、H鋼杭(引抜、掘削)、汚濁防止膜(設置、移設)、オーガケーシング掘削、灯浮標設置等が行われていたが、観測地点において濁りの拡散は確認されなかった。		
	水質調査結果	クビレミドロ監視地点基準値【st.1～3: SS=7mg/L】	全ての地点で、監視基準(SS=7mg/L)を満足していた。 平均値は3.4mg/L、1.5～6.6mg/Lの範囲で推移していた。		
		工事の濁り監視地点基準値【st.4～12: SS=11mg/L】	全ての地点で、監視基準(SS=11mg/L)を満足していた。 平均値は1.6mg/L、0.3～7.0mg/Lの範囲で推移していた。		
		流入部負荷量の調査地点	SS=11mg/Lを超えた回数: st.13=15回(24計測中) SS=50mg/Lを超えた回数: st.13=0回(24計測中) 平均値は13.0mg/L、2.8～27.8mg/Lの範囲で推移していた。		
		流入水路部調査地点(st.13)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。	9/11の27.8mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日19.5mm、前日0.0mm、当日0.5mmであり、降雨による濁水流入もみられた		
基準超過時の気象概況	*全ての地点で、監視基準を満足していた。		【調査位置図】 		
基準超過時の工事状況	全ての地点で、監視基準を満足していた。				

第6回(9月期モニタリング/フィードバック 月例会議)

対象期間: 令和2年9月1日～令和2年9月30日 沖縄県調査分

		異常確認の有無	工事との関連性	対策の検討
目視 観 察 結 果	<p>調査地点の最高値は9月7日(PM)のst.5で観測された9.9mg/Lであった。 期間中は、全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>			
	水質 調 査 結 果	<p>工事の濁り監視地点基準値【st.5～8: SS=11mg/L】</p> <p>期間中は、全地点で工事監視基準値を満足した。 平均値は2.6mg/L、<1.0～9.9mg/Lの範囲で推移していた。</p>	特になし	
		<p>流入部負荷量の調査地点</p> <p>SS=11mg/Lを超えた回数: st.14=48計測中45回 st.15=48計測中40回</p> <p>SS=50mg/Lを超えた回数: st.14=48計測中2回 st.15=48計測中3回</p>	特になし	
		<p>流入水路部調査地点(st.14、st.15)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。</p> <p>st.14: 9/18 (PM 上げ潮時)606mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日が0.0mm、前日が0.0mm、当日が182.5mmであった。降雨による濁水流入は見られた。 st.15: 9/18 (PM 上げ潮時)538mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日が0.0mm、前日が0.0mm、当日が182.5mmであった。降雨による濁水流入は見られた。</p>		
基準超過時の気象概況	<p>基準超過時の気象概況は以下の通りであった。</p> <p>全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>	<p>【調査位置図】</p>		
基準超過時の工事状況	<p>基準超過時の工事内容は以下の通りであった。</p> <p>全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>			

